

よこすか

**Yokosuka
YPTA**

編集・発行
横須賀市PTA協議会

横須賀PTAスタンダード宣言

「PTAは有料会員サービスではありません。
加入非加入にかかわらずすべての子どもに平等な活動を」
強制の瘤にボランティアの花は咲きません。
横須賀市のPTAはぜひ参加したくなるPTAを目指します。
楽しさと充実感、参加してよかったと思えるPTA活動を。



令和5年度 市P協 会長
大楠中学校
櫻井 聰

令和元年、横須賀市PTA協議会は「PTAは有料会員サービスではありません。加入非加入にかかわらずすべての子どもに平等な活動を」のスローガンをかけました。

そこを起点に、横須賀市すべてのPTAが任意加入制に向けて進み始め、PTAの適正化にまい進してきました。

最初は「そんなの不公平だよ」「加入したら損をする」などの声もあがりました。しかし、本来PTAは「自校に通うすべての子どもたちにむけて安全安心な明るい学校生活をサポートする活動をするボランティア団体であり、その活動

に賛同する保護者と教師が加入する任意団体」です。

任意で参加しているわけですから、そもそも「不公平」「損」という強制参加のせいで生まれるこの2つの言葉はそこには存在しないはずなのです。

横須賀市がPTA適正化へ進み始めて5年、おおよそ2/3が任意加入制へ完全移行、残る1/3もR5年度から移行もしくは準備中となっています。

今こそこのPTA適正化の波が後戻りしないように、横須賀PTAスタンダードをここに示したいと思います。

うんこ交通安全ドリルで、交通安全

この2月にも横浜市で小学校5年生の女児が自転車で車道側に倒れ、後続の自動車にはねられ死亡するという痛ましい事故が発生しました。小学生(特に小学1・2年生)は、歩行中事故が多く(死傷者数では7歳がピーク)、男児は女児の2.5倍になります。とくに新学期開始から夏休みまで(4月~7月)と秋(10月~11月)、登校及び下校後の時間帯(7時台、15時台~17時台)、横断中の事故と飛出し事故が多い傾向があります。小学3年生以降になると自転車事故が多くなり、男子が女子の3倍以上となります。

以上のような状況を踏まえまして、子どもたちが自分たちで興味をもって交通安全意識を高める教材が必要と考えまして、子どもたちに人気の高い「うんこドリル」による交通安全教材に着目しました。発行元に相談しまして、この度、横須賀市の公立小学校・特別支援学校に通う1~4年生に無償で配布させていただくことができました。

○うんこ交通安全ドリル

■歩行者編 対象 = 1・2年全児童 ■自転車編 対象 = 3・4年全児童

ぜひご家庭においても子どもたちの交通安全意識の向上にお役立ていただけますようお願いいたします。

[推薦] 一般財団法人 全日本交通安全協会

[製作] 一般財団法人トヨタ・モビリティ基金 [発行] 文響社



協力/ブリヂストンサイクル株式会社

横須賀市PTA協議会

〒238-0006 横須賀市日の出町3-19-16 横須賀三浦教育会館5F
■TEL: 046-824-1478 FAX: 046-824-1480
■Email: office@pta-yokosuka.jp

市P協
ホームページは
こちらから



一言コラム

市P協広報紙の発行回数を増やしました。
直接保護者の皆様へリアルタイムの情報を
お伝えしますので、ぜひご覧ください。(事)

横須賀市PTA協議会 R5年度開催の講演会、講習会などのお知らせ

詳細が決まり次第、今後発行の市P協広報紙、市P協HPにアップしますのでご確認ください。

■ 横須賀市教育委員会 食育講座『給食から学ぶ子どもたちの食育』

(横須賀市学校給食センター見学・試食付)／横須賀市PTA協議会 家庭教育講演会

- 日程: 次号広報紙に掲載予定。
- 場所: 横須賀市学校給食センター
※未就学児、小・中学生の参加はできません。
- 趣旨: 食育に関する講義、施設見学、給食の試食を通して、本市における学校給食への理解を深め、学校給食を教材として、子どもたちの食に関する課題や家庭における食育など、食に関する諸問題について考える契機とする。

■ 親子で学ぶスマホ教室

- 内容: スマホやネットの見過ぎが子どもの目に与える影響とは(予定)
- 令和5年8月予定 場所: 生涯学習センター(まなびかん)予定
- 定員: 先着200名まで(子どもだけの参加はできません)
- 講師: 武山中学校 新田将之 校長

■ 読書推進講演会

- 令和5年秋頃『ビブリオバトル体験講座』
ビブリオバトルとは、「人を通して本を知る、本を通して人を知る」楽しい本の紹介コミュニケーションゲームです。

・市P協 各委員会から保護者の皆様へ・

● よこすかPTAサポート ●

自校のPTA活動の際に、事故で怪我などをされた場合は、各校PTAが加入しているPTA保険(すきサポ補償)にて保険がおりる場合があります。PTA活動中にお怪我などされた場合は、自校のPTA会長・副会長にご連絡ください。

● こども支援委員会 ●

●うんこ交通安全ドリル配布
子どもの交通事故件数は春から初夏(5~7月)が最も多い、という統計データが出ています。市P協より小学校と特別支援学校1~4年生向けに、『歩行者編(1~2年)』『自転車編(3~4年)』を学校経由で配付していただきました。
親子で読んで、ぜひ日頃の交通安全を心がけてください。

● IT・防災委員会 ●

今後PTA活動においても、情報共有・業務の効率化・連絡事項の伝達など、ITを活用することが重要になります。
市P協では単PのIT化のサポートをしていきます。

また、事件・事故・災害情報など、インターネットやSNSを利用してリアルタイムに発信していく活動を行っていきます。

● ケータイ・ネット安全委員会 ●

ゲーム機・スマホ利用の低年齢化により、YouTubeやSNSを生徒・児童が使う事が当たり前となりました。ネットでのトラブル(LINEやゲーム内のイジメ、写真拡散、投稿炎上、詐欺)やゲーム依存も増えています。
ケータイ・ネット安全委員会では実例をもとに、大人向け、生徒・児童向けの講習を学校にて行っております。
希望の方は自校のPTA会長・副会長にご相談ください。

● 学校図書館ボランティア活性化委員会 ●

本は心の栄養です。ご家庭にぜひ読書習慣を!
委員会からおすすめ本紹介します!

『ソノリティ はじまりのうた』 佐藤いつ子(KADOKAWA)

5人の中学1年生の青春を合唱コンクールを通して描く感動作。
思春期って悩みが色々あるけれど、この物語が「大丈夫」って教えてくれます。
(高学年くらいから)



● 将来の在り方検討委員会 ●

これからPTAってどうなっていくんだろう...
横須賀市PTA協議会としては、何ができるのだろう?
そんな所から、我々、将来の在り方検討委員会はできました。
市P協は単Pの応援団として、より横須賀市の子ども達の為に頑張る単Pの皆様に寄り添える様に時代に合った協議会へ進化し続けていきます。